

アートツール キャラバン

感覚があふれる〈あそび場〉を届ける

- 〈アートツール・キャラバン〉。それは子どもが感覚(五感)を働かせて遊ぶことから、能動的で協働的な表現活動を生み出す〈あそび場〉。
- そこでは、次の2つのプログラムを展開します。
『あそぶゾーン』: 〈アートツール〉で感覚を働かせて遊ぶ。
『つくりだすゾーン』: 自分の感覚に自信をもった表現活動の展開。
- 自分の実感から〈いま—ここ〉や、他との〈関係〉、つまりは私たちの生活を新鮮にとらえ直すことを目指します。
- 〈A Eゼミ〉が、子どもたちが居る様々な場所(公園、商業施設、美術館、学校、東日本大震災の避難所など)を巡回して提供しています。

子どもたちが置かれている状況

〈いま—ここ〉
の実感の欠如



『KY!?!』
過剰な同調意識



『どうせ…』
自尊感情の低下

あそぶ … 感覚



『あそぶゾーン』では、15台の〈アートツール〉で自由に遊びます。
子どもたちは〈アートツール〉に触れ、動かす、回す、吊るす、のぞく…など、自分の感覚(五感)を十分に働かせて遊びます。そしてそれが動機づけとなり、自分の感じていることを自信をもって表出することができるようになります

つくりだす … 創造

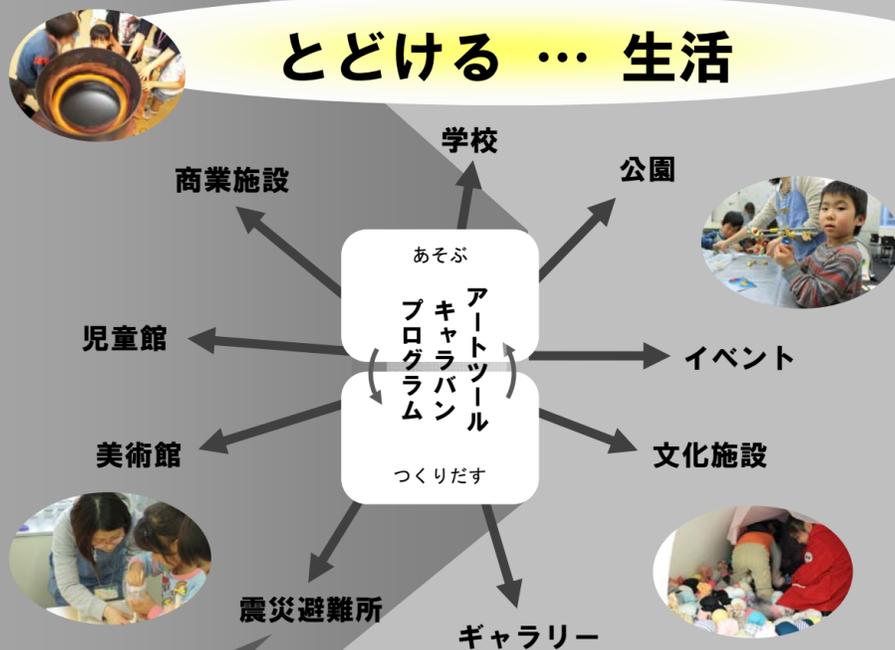


『つくりだすゾーン』では、『あそぶゾーン』で湧き起った能動性から、思い思いに表現活動に取り組みます。そこでは“心地よさ”や“ワクワク感”といった実感に根差した関わりあいが生まれます。つまり人と人との純粋な関係性がつくりだされるのです。その体験は、日常に新鮮な視点を提供します。

2010 - 2011 の実績と予定

- 6月10日(木) @神奈川県茅ヶ崎市立茅ヶ崎小学校
- 6月10日(木) @神奈川県立近代美術館葉山 企画
- 8月14日(土) @横浜市民ギャラリーあざみ野
- 11月6日(日) @横浜国立大学附属鎌倉小学校 学校開放『鎌倉なんかナレ』
- 12月12日(日) @『TRESSA 横浜』(ショッピングセンター) 企画
- 12月13日(月) @神奈川県横浜市立駒岡小学校
- 2月26日(土)・27日(日) @イベント『第7回 ワークショップ・コレクション』
- 4月24日(土) @東日本大震災避難所・川崎とどろきアリーナ
- 6月25日(土) @横浜市立坂本小学校 学校開放『ふれあい教室』
- 9月11日(日) @神奈川県立上溝南高等学校 文化祭
- 11月12日(土)・13日(日) @神奈川県川崎市市民ミュージアム 企画
- 1月初旬 @『TRESSA 横浜』(ショッピングセンター) 企画

とどける … 生活



東日本大震災避難所での活動 @ 川崎とどろきアリーナ

2011年4月23日、A Eゼミは、東日本大震災の避難所となっている川崎市とどろきアリーナで子どものための〈あそび場〉を提供するボランティア活動を行いました。大震災の体験や生活環境の変化に恐怖や不安を覚えている子どもたちの心のケアや友だちづくりの手助けを目的に、川崎市の教育委員会や先生方の協力を得て実現したものです。子どもたちは〈アートツール〉で遊んだり大きな紙に絵を描いたりする中で、次第に心を解き、友だちの輪を広げていきました。子どもたちが見せてくれた笑顔や充実した表情は、今後の震災復興や、教育活動に力や希望を与えてくれるものでした。
(A Eゼミメンバー(学部4年); 松永佳那子)



自分が〈いま—ここ〉で
感じていることに自信をもつ

実感から新たな
コミュニケーションをつくりだす



2011 第5回 キッズデザイン賞受賞

ありふれた、しかし新鮮な生活

CONTACT

横浜国立大学 A Eゼミ (Art Education seminar) + 大泉義一研究室
〒240-8501 神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-2 / 045-339-3453
oizumi@ynu.ac.jp / http://www7b.biglobe.ne.jp/~oizumi-labo/

A Eゼミとは?

〈子ども—教育—アート〉に関心を寄せる学生、教師、地域人、研究者で構成されており、年齢や社会的立場等を越えた『子どもを育てる』という共通意思に基づいて様々な教育実践活動を展開しているゼミナールです。現在、メンバーは44名。